

学校経営計画

金竜小学校は、創立以来100年近くの伝統を引継ぎ教育を実践しています。時代が大きく変化する中でも、「地域とともに歩む学校」として、地域から愛され信頼されるように努力します。

教育は100年の計と言われるように大きな責任があります。国や地域の宝である子どもたちの健全育成を果たすために教職員が一丸となって教育を行います。

台東区立金竜小学校校長 牛島三重子

I 台東区立金竜小学校 学校経営計画

平成23年度台東区立金竜小学校の教育は、法令及び学習指導要領に基づき、東京都教育委員会、江東区教育委員会の教育目標や基本方針に則り教育課程を編成し、学校の教育活動を幅広く公開する中で、教育委員会や学校評議員からの指導・助言や評価はもとより、保護者・地域からの評価を受け、「地域とともに学校」をつくりあげる。今年度から完全実施される学習指導要領に基づいた適切な教育を行う。

学校教育目標

○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○心も体も健康な子

内部評価



外部評価

【学校経営方針の基本方針】

★体育・健康・安全教育の推進

- 体育・健康・安全に関する必要な資質・能力を育てながら心身の調和のとれた発達をめざす。
- 生活習慣の乱れや生活習慣病、不登校、薬物乱用等の健康課題に適切に対応するために健康教育を実施し、健康な生活ができるようにする。歯の健康教育をさらに充実する。

★ 心の教育・人権尊重教育の充実

- 学校と地域が一体となった「心の教育」を推進する指導体制を整えることにより、集団の一員としての自覚をもち、規範意識のある児童の育成を図る。
- 人間尊重の精神にもとづき、自他の生命を大切にし、互いに認め合い助け合いながら学習活動に取り組み、社会に貢献できる児童の育成を図る。

★ 読解力の育成・読書教育の充実

- 教科等において言語力・読解力を高める。
- 図書室を充実し図書教育を充実する。
-

★ 基礎・基本の学力の定着

- 基礎・基本の学力を身に付けるとともに、自ら課題を見つけ、正しく判断し、最後までねばり強く創造的に解決できる児童の育成を図る。

★特色ある教育活動・開かれた学校づくりの推進

- 学校公開のみではなく、行事や集会等できるだけ多くの教育活動を保護者・地域に公開し、開かれた学校づくりを推進する。
- 教職員による内部評価、学校評議員や保護者・地域による外部評価を実施し、児童の実態や学校及び地域の実態に即した教育課程を編成、実施する。
- 金管バンド、ビオトープ、読書活動、和の教育・健康教育など特色ある教育活動を実施します。

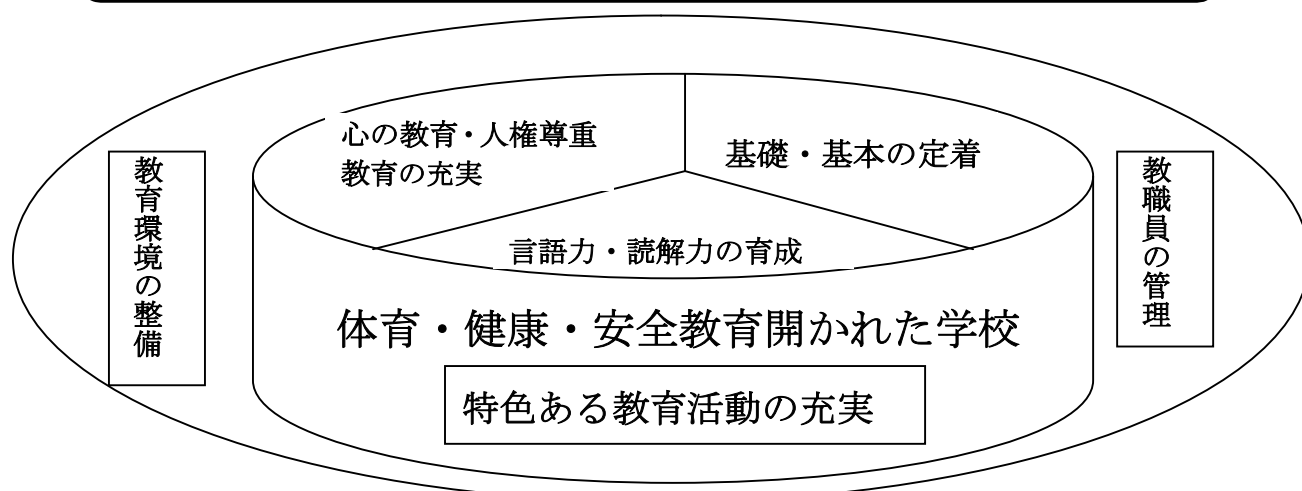
★教育環境の整備

限られた予算で計画的に教材や教具等を整え教育環境の整備に努める。

★教職員の管理

教育公務員として、質の高い授業を提供するとともに、服務に厳正であることを通じて保護者、地域から信頼を得られるようにする。

Ⅱ 学校経営の基本方針と具体策



★体育・健康・安全教育の推進

健康・安全で活力を営むために必要な資質・能力を育てながら心身の調和のとれた発達をめざします。また、生活習慣の乱れや生活習慣病、心の健康、薬物乱用等の健康課題に適切に対応するために健康教育を実施し、健康な生活ができるようにします。

具体策

- ★ 歯科保健の充実 虫歯0を目指します。歯磨き指導、歯の保健指導の充実
- ★ 学校保健・安全指導計画、性教育年間指導計画に基づく実践
学校保健・安全指導計画をさらに充実させ、計画的・系統的な健康教育を行います。また、各学年性教育を実施します。
- ★ 体育（保健領域）の授業改善・体育・健康教育の充実
区小学校研究会や小体研連等の成果を基に運動量確保等授業改善に努めます。体育推進指定校の実績を体育・健康教育に生かします。
- ★ 体力づくりの推進
体育の授業の充実、朝、中休み、昼休みに校庭で遊ぶ児童を増やします。
- ★ 学校保健委員会の充実
学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA、地域とともに学校保健委員会をさらに充実させ、心と体の健康づくりについての啓発に努めます。
- ★ データに基づく児童の健康状況の把握
健康状態を客観的に把握し、健康に関する指導の充実に努めます。
- ★ 家庭との連携による健康づくり運動
生活習慣を身に付けるための「生活リズムカード」「ノーテレビ運動」「広報誌の活用」等を行い保護者とともに健康づくりを考えます。
- ★ 食に関する指導の充実
「お魚の授業」「様々な給食指導」等を通して食に関する興味・関心を育て、食を楽しむ心を引き出します。授業等を通して食に関する指導を行う。
- ★ 生活指導の充実安全指導の徹底
不審者の侵入を防止します。地域防災・安全教育を推進します。授業、生活指導、セーフティー教室、避難訓練、安全マップ等により、児童の安全意識を高め適切な行動がとれるように教育します。朝礼、長期休業前の生活指導では、ロールプレイング等を活用し、児童に生活習慣や生活安全を身に付けさせます
- ★ 不登校・いじめ対策
養護教諭、カウンセラー等と連携し、早期発見・早期対応に努めます。

★基礎・基本の学力の定着のための質の高い授業づくり

基礎・基本の学力を身に付けるとともに、自ら課題を見つけ、正しく判断し、最後までねばり強く創造的に解決できる児童の育成を図るための質の高い授業づくりに努めます。

具体策

- ★ **学年経営計画、学級経営方針、専科経営方針、保健室経営方針等の作成**
校長が示す学校経営計画に基づく学年、学級、専科、保健室経営方針を4月までに作成し、保護者の願いや児童の実態に基づく意図的・計画的な教育を展開し評価します。
- ★ **週の指導計画案の作成による意図的・計画的な指導**
教職員は、新学習指導要領や解説に示された内容を、意図的・計画的に指導し、確かな学力の育成に努めます。また、週の指導計画案を作成し、教育活動を進めます。
- ★ **教育課程の実施状況管理**
校長・副校長は教職員から提出される週の指導計画を点検・指導・助言するとともに、定期的に授業観察を行い教育課程の実施状況を把握します。
- ★ **教科等の授業時数の確保**
1時間の学習時間を大切にし、各教科等で指導時間に不足がでないように毎月確認をしていきます。
- ★ **学年により、理科・社会の授業を交換し専科制としての授業を次年度予定します。**
- ★ **個に応じた授業の推進**
少人数指導や複数の指導者で授業をするティームティーチングを取り入れ、個に応じた授業を行い基礎・基本の定着を目指します。
- ★ **補習授業**
各講師を活用しての補習、サマースクール・ウィンタースクール等において年間40時間程度の補習授業を実施します。
- ★ **観点別評価に基づいた評価と指導の一体化**
評価するうえでの4つの観点【「関心・意欲・態度」「知識・理解」「思考・判断」「技能・表現」】に基づいて学習を評価し、指導の改善に生かします。
- ★ **校内研究・研修・OJTの充実**
主幹・主任教諭が教員を指導するOJTの機会を設ける
- ★ **全教職員の研究授業の実施**
全教職員が年間最低一度は提案授業を行い、その評価を基に指導方法の改善・工夫し指導力の向上に努めます。
- ★ **IT教育の充実**
全児童がパソコン教室を活用し、IT教育を行います。
- ★ **朝の時間の活用**
「読書活動」「運動」を行い体力づくり、学習の基礎を培う一助とします。
- ★ **特別支援教育の推進**
かたばみ教室と連携し、一人一人のニーズに対応した教育を進めます。特別支援学校と本校に在籍する復籍の児童との交流を年に数回行います。

★心の教育・人権尊重教育の充実

学校と地域が一体となった「心の教育」を推進する指導体制を整えることにより、集団の一員としての自覚をもち、規範意識のある児童の育成を図ります。

具体策

- ★ 「あおいたこさ」あいさつ運動の実施
校外外いつでもどこでも元気よくあいさつができるように指導します。
- ★ 異年齢、特別支援学級（かたばみ教室）との交流
異年齢の交流、特別支援学級（かたばみ教室）、復籍児童との交流を通して互いの思いやり、認め合い、励まし合う人間性豊かな心情を育成します。
- ★ 栽培活動やボランティア活動の推進
学級菜園等で草木を栽培することや地域清掃等のボランティア活動を行い思いやりの心や規範意識の育成を図ります。
- ★ 心と体によい環境作り
学校に設置されているビオトープを充実し、自然を大切に思う心や生命を尊重する態度を育成します。
- ★ 日本文化・伝統を学ぶ
総合的な学習の時間や特別活動、クラブ活動等とおして、茶道、俳句 書道 礼法、百人一首等、日本の文化・伝統にふれるようにします。
- ★ ALTの活用・充実
外国語活動を展開し、自国の文化や異国文化を理解する態度を育成します。
- ★ コミュニケーション能力の育成
各教科等においてコミュニケーション能力の育成を目指します。
- ★ 金管バンドの充実
金管バンドを通して情操豊かな子どもを育成する。

★人権尊重の精神の育成

人間尊重の精神にもとづき、いじめもなく自他の生命を大切にし、互いに認め合い助け合いながら学習活動に取り組み、社会に貢献できる児童の育成を図ります。

具体策

- ★ 道徳時間の充実
年間35時間（1学年は34時間）を確保し、人権尊重の教育に取り組みます。
- ★ 体罰禁止（言葉による体罰も含む）
指導という名のもと力で押さえつける指導はしません。
- ★ 掲示物の確認
掲示物等が人権に充分配慮されているか学年主任が中心になり毎月定期的に点検します。
- ★ 言語環境の整備
教職員自ら範を示し、不用意な発言はないか言語環境の改善に努めます。
- ★ 人権教育研修会への参加
人権教育指定研修に参加し、職員会議等において人権教育に関する指導・助言を行います。
- ★ いじめへの対応
いじめのない学級経営づくり。早期発見・早期対応・組織的な対応を行います。

★言語力・読解力の育成。読書の推進

- ・教科等において言語活動・読解力を高めます。
- ・地域・保護者の協力を得て可能な限り図書の実施を図ります。
- ・読み聞かせ、ブックトーク、アニメーションを通し、読書活動を実施します。

★開かれた学校づくりの推進

学校公開のみではなく、行事や集会等できるだけ多くの教育活動を保護者・地域に公開し、開かれた学校づくりを推進します。

・職員による内部評価、学校評議員や保護者・地域による外部評価を実施し、児童の実態や学校及び地域の実態に即した教育課程を編成、実施します。

具体策

- ★ **説明責任の充実**
学校経営計画、学校要覧、学校だより、家庭・地域・関係機関に届け、学校教育の理解と評価をいただきながら学校づくりを進めます。
- ★ **学校評議員制度の充実と学校改革**
外部評議委員が金竜小学校の取り組みを評価、アドバイスをいただきます。
- ★ **学校評価活動の継続**
児童・保護者・教職員及び地域、学校評議員等からの外部評価と職員による内部評価を実施し、結果を総合的に分析し学校改善に役立てます。
- ★ **教育活動のPR**
PTAの協力を得てホームページを定期的にリニューアルしたり商業ボードを定期的に取り替えたりします。
- ★ **PTAや地域・近隣の中学校・幼稚園・との連携**
学校は地域の教育力を活用するだけでなくPTAや地域の教育活動にも積極的に参加し、学校の地域、近隣の中学校と連携して児童を健やかに育てます。
- ★ **職員によるさわやかなあいさつ**
児童はもちろん、家庭、地域、来校者、同僚に対して率先して明るく「さわやかなあいさつ」を励行します。

★特色ある教育活動の推進

具体策

- ★ **体育・安全の充実**
- ★ **健康教育・歯科保健教育の充実**
- ★ **基礎・基本の充実**
朝の時間の活用、外遊びの時間を確保し奨励させる。
- ★ **日本の伝統文化活動の推進**
6年生がお琴の合奏を体験し発表する予定。
太鼓 茶道体験予定
全児童が茶道・作法を学ぶ予定
俳句・短歌を作成する。全クラスで百人一首大会を行う。
席書き会を行う
- ★ **環境教育・ビオトープの充実**
- ★ **金管バンドの充実地域・**
- ★ **特別支援教育の充実**
- ★ **地域・保護者との連携**

★ 教育環境の整備

限られた予算で計画的に教材や教具等を整えるとともに教育環境の整備に努めます。
具体策

- ★ **体育・健康関連の教具を充実**
体育活動の充実及び意欲的に外遊びができるように教具を充実します。
- ★ **教科等の教材・教具の充実**
事務と連携し、計画的に教育教材・教具を購入します。また保管場所を確保し教員が使いやすいように環境を整えます。
- ★ **教室環境の整備**
掲示物を充実させ、教室環境を整えます。また教室は児童が過ごしやすいうように教室内の美化に努めます。
- ★ **職員室の環境整備**
机上の整理・整頓に努めます。
- ★ **予算の有効活用**
予算会議を開き、計画のもと物品購入は校長の承認、事務をとおり執行します。
- ★ **100周年行事の実施**
24年度の周年に向けて校内実行委員会を設け適切な予算の執行を行います。

★教職員の管理

教育公務員として、組織人として、自らの服務に対して厳正な態度で臨むとともに、権利と義務を正しく理解し、保護者、地域からの信頼を高めていくように努めます。具体策

- ★ **生活指導の充実安全指導の徹底**
自己申告の達成と成長・・・OJT（オンザジョブトレーニング）
年3回OJT研修を実施して、教職員の学びの場とします。
- ★ **教職員の学び合い助け合い**
学年所属の他、低チーム(低学年)、中チーム(中学年)、高チーム(高学年)に別れ、学び合い助け合いを行い、授業力向上及び若手の相談、育成等を行います。
- ★ **教職員の専門性を高める研究・研修の充実**
教材分析を行うことにより、学習内容を構想する力を高めます。
指導案を書くことにより、学習を構想する力を高めます。
授業記録を取ることで児童の学びの道筋を捉える力を高めます。
授業分析を行うことにより、自らの指導を振り返る力を養います。
- ★ **法例遵守・守秘義務**
法例に従った勤務をします。公文書等の守秘義務と文書管理を徹底します。
- ★ **教育公務員としての自覚**
都内においては、体罰、わいせつ行為、セクシャルハラスメント、交通事故、飲酒にかかわる不祥事、不正な研修、認められていない車通勤等公務員として信用を失墜する行為が目立って増加しています。金竜小学校ではこのような不祥事が発生することがないように自覚をもち勤務します。
- ★ **報告・連絡・相談**
金竜小学校という組織の一員として最終責任者である校長に対する報告、連絡、相談を密に行い教育公務員として、責任ある態度を取るようにします。
- ★ **厳正なる会計管理**
配当された予算の活用、保護者から集金した教材費など管理及び報告を学年会計簿により適正に行います。

学校教育目標

○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○心も体も健康な子

本校においては、児童の学力向上・体力向上、心と体の健康の保持増進等
知育・徳育・体育のバランスの良い発育をめざして次の目標を設定します。

- 各学年、年間20冊以上の本を読破する。
- 全児童が各教科、70点以上をとれるようにする。
- 不登校の児童を0人とする。
- 80%の児童が基本的な生活習慣を身に付けている。
- 90%の児童が校庭で外遊びができるようにする。
- 80%の児童が金竜小のきまりを守れるようにする。

目標を達成するために、御家庭で次の点に御協力を御願いたします。

- 1 子どもの無断欠席や遅刻をさせない。 (目標値：90%以上)
- 2 子どもに早寝、早起き、朝ごはん
排便、歯みがき、外遊びをする習慣を付ける。 (目標値：90%以上)
- 3 毎日、宿題や学用品等を確認し忘れ物をさせない。 (目標値：90%以上)
- 4 子どもが毎日必ず家庭で学習する習慣を付ける。 (目標値：80%以上)
- 5 家庭でも毎日10分間読書をする。 (目標値：90%以上)
- 6 保護者会等、可能な限り学校と連携をとる。 (目標値：80%以上)
- 7 年間数日ノーテレビデーを設ける。
テレビの視聴、ゲームする時間に きまりを設け、時間を守らせる。
(目標値：90%以上)
- 8 子どもと毎日、会話し、コミュニケーションを図る。 (目標値：80%以上)
- 9 家庭と協力し、健康十則の実現を図る。 (目標値：80%以上)
- 10 生活の規則（金竜小の規則）を守る。 (目標値：80%以上)